

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 3 月 19 日 (2015.3.19)

【公開番号】特開 2012-177918 (P2012-177918A)

【公開日】平成 24 年 9 月 13 日 (2012.9.13)

【年通号数】公開・登録公報 2012-037

【出願番号】特願 2012-25575 (P2012-25575)

【国際特許分類】

G 0 3 G 5/05 (2006.01)

G 0 3 G 5/06 (2006.01)

G 0 3 G 5/10 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 5/05 1 0 1

G 0 3 G 5/05 1 0 4 B

G 0 3 G 5/06 3 1 2

G 0 3 G 5/10

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 2 月 3 日 (2015.2.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像化部材であって、

可とう性基板と、

前記基板に配置される電荷生成層と、

前記電荷生成層に配置される少なくとも 1 つの電荷輸送層と、を備え、

前記電荷輸送層が、

固溶体中に少なくとも 1 つの液体の可塑化化合物を含み、この電荷輸送層が、

ジアミン電荷輸送要素と、

ポリカーボネートバインダーと、をさらに含み、前記ポリカーボネートバインダーが、ビスフェノール A カーボネート ($C_{16}H_{14}O_3$) ブロック (A) とフタル酸を含む末端ブロック (B) の 2 個のセグメントブロックを含み、アミン種が混入するのを防ぐことが可能な A - B 型ジブロックコポリマーであり、さらに、この画像化部材が、丸まりを防止する裏側コーティング層を備えていない、画像化部材。

【請求項 2】

前記電荷輸送要素が、前記電荷輸送層中に、電荷輸送層の電荷輸送要素とポリカーボネートバインダーを合わせた重量を基準として、10 ~ 90 重量 % の量で存在する、請求項 1 に記載の画像化部材。

【請求項 3】

前記ポリカーボネートバインダーが、前記電荷輸送層中に、電荷輸送層の電荷輸送要素とポリカーボネートバインダーを合わせた重量を基準として、90 ~ 10 重量 % の量で存在する、請求項 1 または 2 に記載の画像化部材。

【請求項 4】

前記可塑化化合物が、前記電荷輸送層中に、電荷輸送層の総重量を基準として、3 ~ 15 重量 % の量で存在する、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の画像化部材。

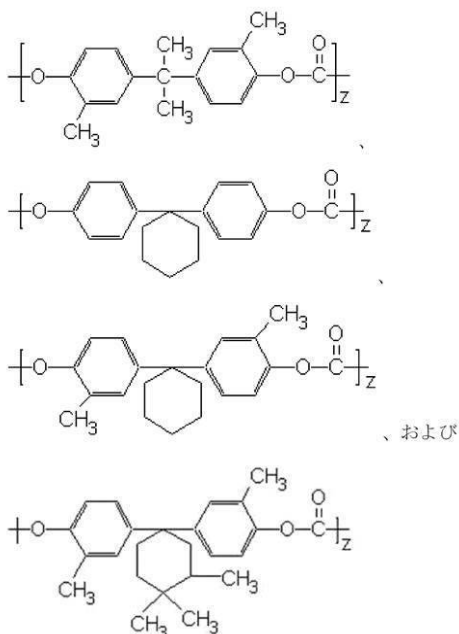
【請求項 5】

前記 A - B 型ジブロックコポリマーであるバインダーのセグメントブロック (B) 中のフタル酸は、テレフタル酸、イソフタル酸、アジピン酸、アゼライン酸、およびこれらの混合物からなる群から選択される、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の画像化部材。

【請求項 6】

前記 A - B 型ジブロックコポリマーのビスフェノール A カーボネートセグメントブロック (A) が、

【化 1】

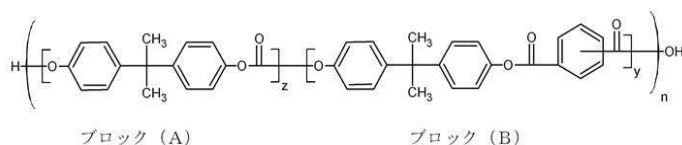


からなる群から選択されるカーボネートで置き換えられた、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の画像化部材。

【請求項 7】

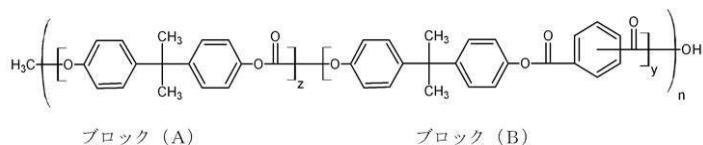
前記少なくとも 1 つの電荷輸送層中の A - B 型ジブロックコポリマーバインダーが、以下の分子構造

【化 2】



〔式中、ブロック (A) 中のビスフェノール A 繰り返し単位の数であらわす z は、9 ~ 18 であり、ブロック (B) 中のフタル酸の繰り返し数であらわす y は、1 ~ 2 であり、ジブロックコポリマーの重合度をあらわす n は、20 ~ 80 である〕、

【化 3】



〔式中、ブロック (A) 中のビスフェノール A 繰り返し単位の数であらわす z は、9 ~ 18 であり、ブロック (B) 中のフタル酸の繰り返し数であらわす y は、1 ~ 2 であり、ジブロックコポリマーの重合度をあらわす n は、20 ~ 80 である〕、

およびこれらの混合物からなる群から選択される式を有する、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の画像化部材。

【請求項 8】

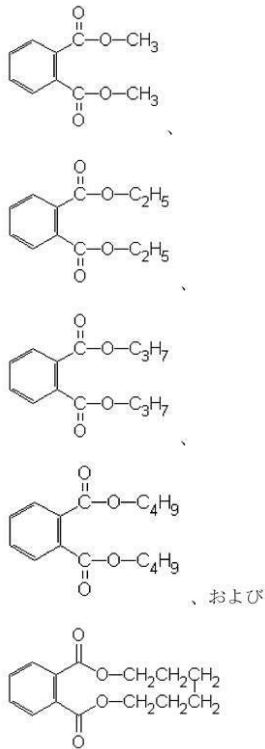
前記 A - B 型ジブロックコポリマーバインダーの分子量が、100,000 ~ 200,000、

000である、請求項1～7のいずれか一項に記載の画像化部材。

【請求項9】

前記液体の可塑化化合物が、

【化4】



からなる群から選択される、請求項1～8のいずれか一項に記載の画像化部材。

【請求項10】

画像化部材であって、

可とう性基板と、

前記基板に配置される電荷生成層と、

前記電荷生成層に配置される底部電荷輸送層、底部電荷輸送層に配置される複数の中間電荷輸送層、複数の中間電荷輸送層に配置される露出した上部電荷輸送層を有する複数の電荷輸送層と、を備え、前記複数の電荷輸送層のそれぞれの層が、

固溶体中に同じ重量で存在する少なくとも1つの液体の可塑化化合物を含み、この電荷輸送層が、

ジアミン電荷輸送要素と、

ポリカーボネートバインダーと、をさらに含み、ここで、前記ポリカーボネートバインダーが、ビスフェノールAカーボネート($C_{16}H_{14}O_3$)とフタル酸の2個のセグメントブロックを含むA-B型ジブロックコポリマーであり、さらに、この画像化部材が、丸まりを防止する裏側コーティング層を備えていない、画像化部材。